JFX plus Series UJF-3042

クリアコート印刷ガイド

(RasterLinkPro5 v2.22)

本書では、UVインクのクリアコートを使用した特殊効果を、RasterLinkPro5から印刷する方法について説明して います。その他のことについては、各プリンタの「取扱説明書」および RasterLinkPro5の「インストールガイド」, 「リファレンスガイド」をご参照ください。



Version 1.0 D202206-10

# ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- ・ 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項とが一部異なる場合があります。ご了承 ください。
- 本ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり(バックアップを目的とする場合を除く)、実行する以外の目的 でメモリにロードすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの品質規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるい かなる損害(逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない)に関し て一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知ら されていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してのメディア(ワーク)等の損失、メディアを 使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。

Adobe、Adobe ロゴ、Photoshop、Illustrator および PostScript は、アドビシステムズ社の商標の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS、Mac OSX は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7 は、Microsoft Corporationの米国およびその他の 国における登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

第1章	ご使用の前に	••••• P. 5	
第2章	クリアコートを使った特殊印刷の種類	••••• Р.6	
2-1	グロス調印刷	••••• Р.6	
2-2	マット調印刷	••••• Р.6	
2-3	立体感のある印刷	••••• Р.6	
第3章	RasterLinkPro5 IP でクリアコートを使ったジョブの作成方法	••••• P. 7	
3-1	ジョブの種類	••••• P. 7	
	3-1-1 自動クリア版合成	••••• P. 7	
	3-1-2 カラー画像とクリア版の手動合成(複数のジョブをグ)	レープ化する) ・・・・ P.8	
	3-1-3 クリア版の単独ジョブ	••••• P. 9	
3-2	自動クリア版合成のジョブを作成する	••••• P.1	0
	3-2-1 グロス調の印刷をする(全機種共通の印刷方法)	••••• P.1	3
	3-2-2 グロス調の印刷をする(UJF-3042 専用の印刷方法)	••••• P.1	4
	3-2-3 マット調の印刷をする	••••• P.1	5
	3-2-4 立体感のある印刷をする	••••• P.1	6
3-3	カラー画像とクリア版の手動合成のジョブを作成する(複数のシ	<sup>ジ</sup> ョブをグループ化する) P.1	8
	3-3-1 グロス調の印刷をする(全機種共通の印刷方法)	••••• P. 2	1
	3-3-2 グロス調の印刷をする(UJF-3042 専用の印刷方法)	••••• P. 2	2
	3-3-3 マット調の印刷をする	••••• P. 2	3
	3-3-4 立体感のある印刷をする	••••• P. 2	4
3-4	クリア版の単独のジョブを作成する	••••• P. 2	6
	3-4-1 グロス調の印刷をする(全機種共通の印刷方法)	••••• P. 2	9
	3-4-2 グロス調の印刷をする(UJF-3042 専用の印刷方法)	••••• P. 3	0
	3-4-3 マット調の印刷をする	••••• P.3	1
	3-4-4 立体感のある印刷をする	••••• P. 3	2
第4章	補足説明	••••• P. 3	4
4-1	その他のクリアコートの設定	••••• P. 3	4
	4-1-1 操作パネル設定値	••••• P. 3	4
	4-1-2 照射のみ	••••• P. 3	5
4-2	クリアコートに色置換する単色色置換用画像(クリア版)の作成	え方法 ・・・・・・・ P.3	6
	4-2-1 Illustrator でスウォッチのパターンから単色色置換用	]画像(クリア版)を作成する P.3	6
	4-2-2 Illustrator でカラー画像から単色色置換用画像(クリ	ア版)を作成する ・・・ P.3	8
4-3	特殊印刷の設定例と処理フロー	••••• P. 4	5
	4-3-1 カラー、クリアコート(グロス調)のケース	••••• P. 4	5
	4-3-2 カラー、クリアコート(マット調)のケース	••••• P. 4	7
	4-3-3 カラー、クリアコート(立体感+表面のクリアコートな	バマット調)のケース ・・ P.4	8
	4-3-4 カラー、クリアコート(立体感+表面のクリアコートな	バグロス調)のケース ・・ P.5	0
	4-3-4.1 UJF-3042 専用の印刷方法の場合	••••• P. 5	0

4-3-4.2	全機種共通の印刷方法場合	•••		••••	P.52
4-3-5 特色	(ホワイト)、カラー、クリアコート(グロス調)	のケース	•••		P.54
4-3-6 特色	(ホワイト)、カラー、クリアコート(マット調)	のケース	•••		P.56
4-3-7 特色	(ホワイト)、カラー、クリアコート				
	(立体感+表面のクリアコートがマ	ット調)	のケース	•••	P.58
4-3-8 特色	(ホワイト)、カラー、クリアコート				
	(立体感+表面のクリアコートがグ	ロス調)	のケース	•••	P.60
4-3-8.1	UJF-3042 専用の印刷方法の場合	•••	••••	••••	P.60
4-3-8.2	全機種共通の印刷方法	•••	••••	••••	P.62
4-4 UJF-3042 のグ	ロス調印刷に関する注意事項	•••	••••	••••	P.64
4-5 UJF-3042の厚	盛り印刷について	•••	••••	••••	P.65

ご使用の前に

1-1. 関連マニュアル

本書に記載されている説明は、プリンタおよび RasterLinkPro5のセットアップが完了していることを前提に説 明しています。本書をお読みになる前に以下の関連マニュアルをお読みいただき、必要なセットアップ等を済ま せておいてください。マニュアルの最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

- 各プリンタの「取扱説明書」
   プリンタの操作やメンテナンスなどの取り扱いについて説明しています。
- ② 各プリンタの「日常のお手入れのお願い」 プリンタをより良い状態でお使いいただくための、日常のお手入れについて説明しています。
- ③ RasterLinkPro5の「インストールガイド」
   RasterLinkPro5のインストールの方法と設定方法を説明しています。
- ④ RasterLinkPro5の「リファレンスガイド」 プリンタ共通編と各プリンタ編に分かれて、機能および操作方法など、RasterLinkPro5を使用していく上で 必要な設定項目について説明しています。

#### 1-2. デバイスプロファイルのインストール

RasterLinkPro5インストール直後は、必要最低限のデバイスプロファイルのみインストールされています。その他のデバイスプロファイルを、製品添付のプロファイルCD, MIMAKI のダウンロードページ (http://www.mimaki.co.jp/japanese/download/)またはRasterLinkPro5の[プロファイルアップデート]より入 手し、インストールしてください。

## 第1章 クリアコートを使った特殊印刷の種類

クリアコートを使った特殊印刷には、以下の種類があります。

#### 2-1. グロス調印刷

最初にカラーデータを印刷します。次にクリアコートをUV照射しないで印刷し、後からUV照射することで印 刷表面が滑らかになり、光沢感のあるグロス調の印刷結果になります。



#### 2-2. マット調印刷

最初にカラーデータを印刷します。次にクリアコートを印刷し、印刷と同時に UV 照射することで、グロス調 印刷とは逆に印刷表面に凹凸が残り、光沢のないマット調の印刷結果になります。



#### 2-3. 立体感のある印刷

最初にカラーデータを印刷します。次にクリアコートをマット調印刷で複数回繰返し印刷し、クリアコートの 層を重ねて印字部分に厚みを出すことで、立体感のある印刷結果になります。最後のクリアコートの印刷をグロ ス調印刷にすることも可能です。



クリアコート クリアコート クリアコート クリアコート カラー メディア 最後のクリアコートの印刷をグロス調印刷に

することも可能です。

## 第2章 RasterLinkPro5 IP でクリアコートを使ったジョブの作成方法

### 3-1. ジョブの種類

クリアコートを使ったジョブを作成するには、「自動クリア版合成」、「カラー画像とクリア版の手動合成」(複数のジョブをグループ化する)、「クリア版の単独ジョブ」の3つの方法があり、以下の特長があります。

印刷方法	用意するデータ	クリアコートの印刷位置	クリアコートの	設定できる特色
			印刷濃度	の補正方法
自動クリア版合成	カラー画像	カラー画像の画像全体	0%~100%	サイズ補正
		カラー画像の有効画素部分	一定濃度	
カラー画像とクリア版	カラー画像	カラー画像の画像全体	0%~100%	サイズ補正
の手動合成	単色色置換用画像	カラー画像の有効画素部分	元画像の階調に	位置補正
		カラー画像の任意の位置	依存	
クリア版の単独ジョブ	単色色置換用画像	任意の位置	0%~100%	なし
			元画像の階調に	
			依存	

#### 3-1-1. 自動クリア版合成

"カラー画像"と"カラー画像を元にして自動作成したクリアコートの単色画像(クリア版)"を重なるよう に印刷します。

①自動クリア版合成でクリアの印刷領域が有効画素の設定の場合



②自動クリア版合成でクリアの印刷領域が画像全体の設定の場合



・自動特色版合成と組み合わせることも可能です。

例:自動クリア版合成でクリアの印刷領域が有効画素、自動特色版合成で特色の印刷領域が画像全体の場合



例:自動クリア版合成でクリアの印刷領域が画像全体、特色版合成で特色の印刷領域が画像全体の場合



#### 3-1-2.カラー画像とクリア版の手動合成(複数のジョブをグループ化する)

"カラー画像"と"クリアコートに色置換した単色画像(クリア版)"をグループ化して重なるように印刷します。

①カラー画像とクリア版を手動合成し、任意の位置にクリアコートを印刷する場合



②カラー画像とクリア版を手動合成し、印刷位置によってクリアコートの濃度を変化させる場合



・単色画像(クリア版)の作り方により、自動クリア版合成と同様に、カラー画像の"画像全体"または"有 効画素"にクリアコートを印刷することも可能です。

・特色版(ホワイト)を含めて手動合成することも可能です。

例:特色版(ホワイト)とカラー画像とクリア版を手動合成し、任意の位置にクリアコートを印刷する場合



例:特色版(ホワイト)とカラー画像とクリア版を手動合成し、印刷位置によってクリアコートの濃度を変化 させる場合



#### 3-1-3. クリア版の単独ジョブ

"クリアコートに色置換した単色画像(クリア版)"を印刷します。 印刷済みの出力物に対して後からクリア版だけを出力する場合に使用します。

①カラー画像とクリア版を事前に印刷したが硬化が不十分の状態

→後から照射だけを実施する場合



②カラー画像とクリア版で厚盛り印刷(印刷2回)を実施済みの状態。

→後から表面のクリア版をグロス調印刷する場合(UJF-3042以外の機種で厚盛り印刷する場合)



カラー画像とクリア版で厚盛り印刷(印刷 2 回) を実施済みの状態

以降で各ジョブ作成方法を手順に沿って説明します。

ジョブー覧画面で [ファイル] [開く]を選択し、"カラー画像" を入力します。

ファイル ツール 環境	開発定		
聞く Ctrl+	21	1%	
リストア Ctrl+	R	61%	
終了			
ショフー見 UJF-70	5(0) UJF-3042(0)	①選択	
出力方法 フルカラー	• 0 ジョブ		
ブリンタ名 グルー	-プ ファイル名	形式 サムネイル	
RasterLinkPro5SG [v2.21]			ı x
ァイル ツール 環境設定			
業ディスク(C.)	21%	37.86 GB 使用可能 CPU使用率 (2) 0%	nai
理メモリ (1,015.1 MB)	50 <mark>%</mark>	507.2 MB 使用可能 ジョブキュー 開始 停止 一括*	中断
<sup>7</sup> ョブー覧 UJF-706(0)	ロ刷するファイルを選択	×	
カ方法 フルカラー 👻			
サリンタ名 グループ 🦉			
	Downloaded Installations	ブリンタ名	Î,
	クリアデータ.ai.ps	UJF-3042	
		③選択	
		出力方法	
		④選択 フルカラー ヘ	
		MIRL	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		⑤選択 (UE-3042)	
		-	
		▼ ファイルを作業ディレクトリにコビー	
	ライルター カラーデータ ns		
		<b>v</b>	
7	21 1/21 / 9/\10//21 10		
	P1/0310. [9/(CODP1/0		1.0
フ 	אריענשטאין אויי	<ul><li>⑥クリック</li><li>聞く 取消し</li></ul>	ľ
フ 		⑥クリック 聞く 取消し	J
フ 	レンシューシュ 「オーレンシューシューレー レました。[UJF-706] しました。[UJF-3042]	⑥クリック 間く 取消し	j

入力した"カラー画像"を選択 し、[右クリック][編集]で[画 像編集画面]を表示します。

RasterLink	Pro5SG [v2.2	1]								×
ファイル ツー	レ 環境設定									
作業ディスク(	C:)	2	1%		37.83 GB 使用可	T能 CPU使用率	<b>₽ (2)</b>	1%	Mır	naki
物理メモリ (1,0	15.1 MB)		57%		438.5 MB 使用F	T能 ジョフ	ジキュー 開始	停止	-#	钟断
ジョブ一覧	JJF-706(0)	UJF-3042(0)								
出力方法フル	カラー 🔹	1 ジョブ						自動実行	開始	亭止
ブリンタ名	グループ	ファイル名	形式	サムネイル	状態	ファイルサ	RIP済データ	日時	印刷回数	0
UJF-3042	単独	ラベルデータ	PS	and the second s	待機中	395 85 KR	<i>1</i> 31.	10/10/22 16	8	T)
		-			プロパティ	Shift+E	_			
			/		編集	Ctrl+E		_		
	6	1)選択			合成	Ctrl+L コブを編集しま	<del>.</del>	3選択		
		Contract of the	/		クルーフ解閉ノー	OH1.4	20			
						Ctrl+1				
					RIDOA	Ctrl+3				
		2F	クリック		EDEMOLA	Ctrl+4				
					推制	Ctrl+D				
					バックアップ	Ctrl+B				
					RIP済データ剤	除 Ctrl+Backs	space			
					完全削除	Ctrl+Delet	e			
					全て選択	Ctrl+A				
					全て選択解除	Ctrl+Z				
				·						
										-
[16:31:06] 木ッ	T フォルメでは トフォルダ茨B	動品しました。[0.	IE-30421							*
[16:31:06] ジョ	ブキューを開始	省しました。								
[16:31:06] 手動 [16:37:51] ファ	実行モードにも イルを作業ディ	が替えました。 ィレクトロにっピー	ーレズいます。	カラーデータ	nel					
[16:37:51] 読込	を開始しました	こ (カラーデータ	.ps]		101					E
[16:38:01] 読込	が完了しました	と。[ラベルデータ	.ai]							-
6										

[印刷条件]でデバイスプロフ ァイルを選択し、[印刷モード] でクリアの"特色カラーセット" を選択します。

クリアコートは "C1" で表示し ます。

お使いのプリンタとデバイス プロファイルによって表示内容 が異なるので、お使いの環境に適 した特色カラーセットを選択し てください。

"C1"	:クリアコート1色
"C1C1"	:クリアコート2色
"WC 1 "	:ホワイト1色
	: クリアコート1色
"WWC1C1"	:ホワイト2色
	: クリアコート2色





「OK」ボタンをクリックしま

す。

ここまでの手順で自動クリア版合成によるクリアコート	、を使ったジョブの基本設定は完了です。
この後、クリアコートの特殊印刷の詳細を設定します。	特殊印刷の種類ごとに以下の章を参照してください。
グロス調印刷 ・・・・・・・3-2-1	「グロス調の印刷をする」(全機種共通の印刷方法)
グロス調印刷 ・・・・・・・3-2-2	「グロス調の印刷をする」(UJF-3042 専用の印刷方法)
マット調印刷 ・・・・・・・3-2-3	「マット調の印刷をする」
立体感のある印刷 ・・・・・・・3-2-4	「立体感のある印刷をする」

## 3-2-1. グロス調の印刷をする(全機種共通の印刷方法)

クリアコートをグロス調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-2「自動クリア版合成のジョブを作 成する」で説明した基本設定が完了している前提とします。)



## 3-2-2. グロス調の印刷をする(UJF-3042 専用の印刷方法)

クリアコートをグロス調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-2「自動クリア版合成のジョブを作 成する」で説明した基本設定が完了している前提とします。)

[印刷条件] [UV モード] を選	🍝 UJF-3042 : ジョブエ	ディタ(フルカラー)			
択します。	画像編集 カラー編集	印刷条件	①選択		771111101
"クリアコートの照射モード"	デバイスプロファイル				
で"グロス調印刷"を選択します。	インクセット >> LH-100 CMYK << LH-100 CMYK	メディア ≫ UV-ペット v3.1 ≪ UV-ペット v3.1	解像度 全て 720 x 600 VD	バージョン >> v3.1 << v3.1	その他の条件
"追加照射"の回数と"照度" を任意に設定します。	印刷モード リソモード	プロファイル情報	選択	④選択	5選択
ヒント グロス調印刷は、UV ランプを部 分的に消灯するように制御してい る為、クリアコートの硬化が不十	カラー照射モード <ul> <li>         ・操作パネル設定値         <ul> <li>ユーザ定義</li></ul></li></ul>	<ul> <li>クリアコート照射=</li> <li>浄作パネル設定</li> <li>厚盛り印刷</li> <li>照射しないで目</li> <li>照射しないで目</li> <li>照射のみ</li> <li>マット順印刷</li> <li>グロス調印刷</li> </ul>	モー ド 2(値 1)刷	追加照射 1 (三回) 照射 10目の照慮 照射 20日の照度 照射 30日の照度	100% • E
分になることかあります。追加照 射の回数を1~3回指定し、後から 硬化することが可能です。			 	<u>ි</u> クリック	<ul> <li>条件管理</li> <li>OK キャンセル</li> </ul>

[OK] ボタンをクリックして画 像編集画面を終了します。

RasterLinkPro5SG [v2.21]	
ファイル ツール 環境設定	
作業ディスク (C:) 22% 37.19 GB 使用可能 CPU	U使用率 (2) 0% //IMCI
物理メモリ (1,015.1 MB) <mark>53</mark> % 472.4 MB 使用可能 ジョ	ョブキュー 開始 停止 一括中断
ジョブ一覧 UJF-706(0) UJF-3042(0)	
出力方法[フルカラー ▼] 1 ジョブ	自動実行開始 停止
プリン グループ ファイル 形式 サムネ 状態	ファイ RIP済 日時 印刷回数
UJF-3042 単独 ラベルデ PS 🎆 待機中	
	編集 Ctrl+E
	合成 Ctrl+L
①選択	グループ解除 Ctrl+U
	RIP&印刷 Ctrl+1
[16:29:25] ホットフォルダを開始しました。[UJF-706\$m]	RIP後印刷 Ctrl+2
[16:29:25] ホットフォルダを開始しました。[UJF-3042]	RIPOA CIT+3
[16:29:25]チョンチューをINAGしました。 [16:29:25]手動実行モードに切替えました。	印刷しますの終わってから印刷します。
[16:29:51] 読込を開始しました。[カラーデータ.ps] ② 選	
[16:29:58]読込が完了しました。[ラベルテータ.al]	バックアップ Ctrl+B
	RIP済データ削除 Ctrl+Backspace
	完全削除 Ctrl+Delete
	全て選択 Ctrl+A
	全て選択解除 Ctrl+Z

#### 3-2-3. マット調の印刷をする

マット調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-2「自動クリア版合成のジョブを作成する」で説明 した基本設定が完了している前提とします。)

「印刷条件]「UV モード]を選	😹 UJF-3042:ジョブエディタ(フルカラー)			
択します。	画像編集カラー編集印刷条件作図領域			Мітак
"クリアコートの照射モード"	デバイスブロファイル			
で"マット調印刷"を選択します。	インクセット メディア	解像度	バージョン	その他の条件
"照度"を任意に設定します。	ンEH-100 CMYK         ンレベット V3.1           LH-100 CMYK         UVベット V3.1           UH-100 CMYK         UVベット V3.1	20 x 600 VD 20 x 600 ND 20 x 900 VD 720 x 1200 VD	>> V3.1 << V3.1 V3.1 V3.1 V3.1	パス.8.重ね送り:1回           パス.8.重ね送り:1回           パス:12.重ね送り:1回           パス:16.重ね送り:1回
"追加照射"の回数と"照度"	印刷モード(リレモード)プロファイル情報	tu		④選択 ⑤選択
を任意に設定します。	カラー照射モード クリアコート照射モ     ● 操作パネル設定値     ● 操作パネル設定	(一下) 値		
ヒント	◎ ユーザ定義 ◎ 厚盛り印刷	照度	100% -	(追加照射 0 美回
クリアコートの濃度によって硬	照度 100% で印 照射しないで印	刷	·	照射 1回目の照度 120%
化が不十分になることがあります	3選択 (● マット調印刷)	)	⑥選択	照射2回目の照度 120%
この場合、照度を高く設定してく	◎ グロス調印刷			
ださい。または、追加照射の回数				
を1~3回指定し、後から硬化する		m	⑦クリック	
ことが可能です。				◆ 条件管理 ◆ ○K キャンセル

[OK] ボタンを選択して画像編集画面を終了します。

RasterLinkPro5SG [v2.21]	
ファイル ツール 環境設定	
作業ディスク (C:) 22% 37.19 GB 使用可能 CPU	使用率 (2) 0% MIMCIKI
物理メモリ (1,015.1 MB) <u>53</u> % 472.4 MB 使用可能 ジョ	ブキュー 開始 停止 一括中断
ジョブ一覧 UJF-706(0) UJF-3042(0)	
出力方法[フルカラー ▼] 1 ジョブ	自動実行開始 停止
ブリン グルーブ ファイル 形式 サムネ 状態	ファイ RIP済 日時 印刷回数
UJF-3042 単独 ラベルデ PS 🎆 待機中	プロパティ Shift+E
	編集 Ctrl+E
	合成 Ctrl+L
①選択	グループ解除 Ctrl+U
	RIP&印刷 Ctrl+1
[16:29:25] ホットフォルダを開始しました。[UJF-706\$m]	RIP後印刷 Ctrl+2
[16:29:25] ホットフォルダを開始しました。[UJF-3042]	RIPOA CTT+3
[10:29:25] ショフキューを開始しました。 [16:29:25] 手動実行モードに切替えました。	印刷します。
[16:29:51]読込を開始しました。[カラーデータ.ps] ②選	択 複製 Ctrl+D 📕
[16:29:58] 読込が完了しました。[ラベルデータ.ai]	バックアップ Ctrl+B
	R I P済データ削除 Ctrl+Backspace
	完全削除 Ctrl+Delete
	全て選択 Ctrl+A
	全て選択解除 Ctrl+Z

## 3-2-4. 立体感のある印刷をする

立体感のある印刷を説明します。(ここでは、3-2「自動クリア版合成のジョブを作成する」で説明した基本設定が完了している前提とします。)



"追加照射"の回数と"照度" を任意に設定します。



Ctrl+Delete

Ctrl+A

Ctrl+Z

完全削除 全て選択

全て選択解除

選択し、印刷を実行します。

## 3-3.手動合成のジョブを作成する(複数のジョブをグループ化する)

[ジョブー覧] で [開く] を選 **5** RasterLir 択し、"カラー画像"を入力します。

[ジョブ一覧] で [開く] を選 択し、"クリアコートに色置換する 画像"(クリア版)を入力します。

RasterLin	KPr055G [V2.2	1]					
ファイルツ	ール 環境設定						
閒く	Ctrl+0		21%				
リストフ	Z Ctrl+R	_	61%				
終了		In the second	1				
ショフ一覧	UJF-706(0)	UJF-3042(0)		①選択			
出力方法フル	ルカラー 🔹	0 ジョブ			-		
プリンタ名	グループ	ファイル名	形式	サムネイル			
RasterLinkPro5	SG [v2.21]						- • ×
アイル ツール 乳	<sup>東境設定</sup>	-010-		00 /#E		101	4 Auros and
深ティスク(い)		2178	37.85	GB 使用可能 CPU	8月半(2)		
理メモリ (1,015.1		55%	452.0	MB1使用可能シ	ヨフキュー 開始	19止 	一括中断
/37一覧 U. 6	1111月9日ノアイルを	1進択					
5カ方法 フルカ	参照: 🗖 マイドキ	ュメント			▼ a a	<b>1 88 8</b> -	停止
ガリンタ名	Downloaded Inst	allations		<b></b>	夕名		回数
	□ カラーデータ.ps		②選択	UJE-7	142	^	^
	□ クリアデータ.ai.t	os	③:韓坦		942		
				11+++	+	*	
			④選択		54		
				MRL			
						-	
			(E) 183.10	条件			
			り进伏	UJF-3	042	^	
						*	
				77	イルを作業ディレク	FUICHE-	
	ファイル名: 力	ラーデータ.ps" ウリア	データ.ai.ps"				
	ファイルタイブ:す	べてのファイル				•	
				⑥クリック		取油1.	-
6:31:06] ジョフ					1.11		
6:31:06] 手動実行	モードに切替えました		ವಲ್ಲ ನಿಂದ				
6:37:51] 読込を開	始しました。「カラーテ	-9.ps]	J-J-J-J.psj				5
6:38:01]読込が完 6:42:41]完全に削	了しました。[ラベルテ 除しました。[ラベルテ	-タ.al] "ータ.al]					

"カラー画像"と"クリアコー	5 RasterLinki	Pro5SG [v2.2	1]						
トレム要換する両体"な遅切し	ファイル ツー 作業ディスク(	ル 環境設定 C:)	21	%	37.77 GB (\$	电用可能 CPU使用	月率 (2)	16%	Mimaki
	物理メモリ (1,0	015.1 MB)		59%	419.5 MB (9	U用可能 ジョ	ブキュー 開始	停止	一括中断
し右クリック」し合成」でし画像編	ジョブ一覧	UJF-706(0)	UJF-3042(0)			, î			
集画面]を表示します。	出力方法フル	カラー •	2 ジョブ					自動実行	開始停止
ヒント	プリンタ名	グループ	ファイル名	形式サムネー	イル 状態	ファイルサ	. RIP済データ	日時	印刷回数 0
	UJF-3042			PS 🍪	待機中			10/10/22 16:	1
特色版の画像を人力し、特色版、	UJF-3042	単独	ラベルデータ	プロパティ	Shift+F			10/10/22 16:	1
カラー版、クリア版の順に合成す		/	10	編集	Ctrl+E				
ることも可能です。				合成	Ctri-L		3選	択	
	① <b>選</b>	【択		RIP&印刷	Ctrl+1				
				RIP仮印刷 RIPのみ	Ctrl+2 Ctrl+3				
		25719	17	印刷のみ	Ctrl+4				
				バックアップ	Ctrl+B				
				<ul> <li>R I P済データ削除</li> <li>完全削除</li> </ul>	Ctrl+Backspace Ctrl+Delete				
				全て選択	Ctrl+A				
				全て選択解除	Ctrl+Z				
	(10.42.41)/C±	TERPROACK	Lo [J~1/J J.a	ŋ	C - 92 - 102				*
	[16:44:05] ファ [16:44:05] ファ	イルを作業ディ イルを作業ディ	イレクトリにコピー イレクトリにコピー	しています。「カラーデ しています。」クリアデ	ータ.ps] ータ.ai.ps]				<u></u>
	[16:44:06] 読込 [16:44:11] 読込	を開始しました	と。[カラーデータ.p と。[ラベルデータ.a	s]  ]					-
	[16:44:11] [売込 [16:44:16] [売込	を開始しました。 が完了しました	こ。[クリアテータ.a こ。[ラベルデータ.a	i.psj  ]					*

[印刷条件]でデバイスプロフ ァイルを選択し、[印刷モード] でクリアの"特色カラーセット" を選択します。

クリアコートは "C1" で表示し ます。

お使いのプリンタとデバイス プロファイルによって表示内容 が異なるので、お使いの環境に適 した特色カラーセットを選択し てください。

"C1" : クリアコート1色
"C1C1" : クリアコート2色
"WC1" : ホワイト1色
: クリアコート1色
"WWC1C1" : ホワイト2色
: クリアコート2色



[カラー編集] [色置換] を選択 し、"クリアコートに色置換する画 像"をサムネイルリストで選択し ます。

"単色色置換を設定する"を選択 し、"ブラック"を"クリア"に置 換し、[更新] ボタンを押下します。

ヒント							
UJF	-304	2 専用の	の印	刷	方法	でク	Ъ
ス調印	「刷す	る場合	, "	'ク	リア	コー	- ト
に色置	置換す	る画像	象"	の	農度	がク	"П
ス調の	)画質	fに影響	娶し	ます		羊細い	は、
Γ4-	- 4	UJF-3	042	$\mathcal{O}$	グロ	ス調	眮
刷に厚	目する	っ注意	事項	] 7	を参	照し	て
くださ	٤V،						

「OK」ボタンをクリックしま す。

🐟 UJF-3042:ジョブエディタ(合成) Mimak ①選択 画像編集 カラー編集 印刷条件 作図領域 ②選択 カラーマッチング カラー調整 色置換 青色調整 1 追加 削除 なし -スポットカラー グラデーション 単色 データ 色取得 カラーコレクション filmi 複数色置換を設定する ■ 指定色を反転表示する 入力 出力 画像 □ ブロファイルのインクリミットを適用 カラーモード シアン ÷ % 色名 ③選択 入力色 マゼンタ % イエロー - % ブラック % Mímahí ホワイト ÷% 設定 削除 カラー Profileカラー 色置換カラー 
画像内の置換可能色のみ表示 全選択 ◎ 色置換セット内の未使用色のみ表示 出力値取得 ◎ 色置換セット内の全ての定義を表示 スウォッチ作成 色名 入力 出力 1 ... ズーム ズームアウト ゴレ 更新 条件管理 - OK キャンセル 色置換定義ファイルを追加し、 \_ **D** \_× Mimak ②クリック 画像編集 カラー編集 印刷条件 作図領域 カラーマッチング カラー調整 色置換 特色調整 Clear - 追加 **T**IR スポットカラー グラデーション 単色 データ 色取得 カラーコレクション ③選択 📃 指定色を反転表示する ☑ 単色置換を設定する 出力対象 入力 С М 置換元の色 置換後の色 **M**ímakí ⇒ トレックン - マゼンタ のシアン のマゼンタ TIT-🔲 ブラック OTID-・
ブラック ✓ クリア ⑥クリック T +71 画像編集画面が 閉じて設定条件を ④選択 ⑤選択 保存します。 ムアウト ズーノ 更新 条件管理 ⑦クリック

ОК ++>tu

ここまでの手順で手動合成(複数のジョブをグループ化する)によるクリアコートを使ったジョブの基本設定 は完了です。この後、クリアコートの特殊印刷の詳細を設定します。特殊印刷の種類ごとに以下の章を参照して ください。

グロス調印刷	印刷  ・・・・・・・3-3-1	「グロス調の印刷をする」(全機種共通の印刷方法)
グロス調印刷	印刷 •••••3-3-2	「グロス調の印刷をする」 (UJF-3042 専用の印刷方法)
マット調印刷	印刷 ・・・・・・3-3-3-3	「マット調の印刷をする」
立体感のある印刷	ある印刷 ・・・・・・・3-3-4	「立体感のある印刷をする」
立体感のある印刷	ある印刷 ・・・・・・・3-3-4	「立体感のある印刷をする」

#### 3-3-1. グロス調の印刷をする(全機種共通の印刷方法)

クリアコートをグロス調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-3「手動合成のジョブを作成する」(複数のジョブをグループ化する)で説明した基本設定が完了している前提とします。)



# 3-3-2. グロス調の印刷をする(UJF-3042 専用の印刷方法)

クリアコートをグロス調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-3「手動合成のジョブを作成する」(複数のジョブをグループ化する)で説明した基本設定が完了している前提とします。)

化 い か い い り こ こ こ い い い い い い い い い い い い い い
<ul> <li>"クリアコートの照射モード"</li> <li>で"グロス調印刷"を選択します。</li> <li>"追加照射"の回数と"照度"</li> <li>を任意に設定します。</li> </ul>
で"グロス調印刷"を選択します。 **追加照射"の回数と"照度" を任意に設定します。 ************************************
**追加照射"の回数と"照度"     **照度"     **回期モード(UVモード)フロファイル情報     ②選択     ④選択
"追加照射"の回数と"照度" を任意に設定します。 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
<ul> <li>ヒント</li> <li>グロス調印刷は、UV ランプを部</li> <li>分的に消灯するように制御してい</li> <li>る為、クリアコートの硬化が不+</li> <li>分になることがあります。追加照</li> <li>射の回数を1~3回指定し、後から</li> <li>硬化することが可能です。</li> </ul>

[OK] ボタンをクリックして画 像編集画面を終了します。

5 RasterLinkPro5SG [v2.21]								X	
ファイル ツール 環境設定									
作業ディスク (C:) 22%	37.13 GB 使	用可能	CPU使	用率 <mark>(2</mark> )		1%	<i>M</i> im	ак	Т
物理メモリ (1,015.1 MB) 52%	486.3 MB 使	用可能	ジョブ	+	開始	停止	一括中	断	j
ジョブ一覧 UJF-706(0) UJF-3042(0	))		÷						
出力方法 フルカラー 🔻 2 ジョブ					自動	助実行 開刻	台 停山		
ブリン グルーブ ファイル名 形式	サムネ	状態	7	アイ	RIP済	日時	印刷回数		1
JJF-3042 合成 ラベルデ PS		待棚中	39	5.85 KB	なし	10/10/26.			
UJF-3042 合成 ラベルデ PS		待根中		ブロバ 毎集	ティ	Shift+E			
		1.1.1.1.1.1.1.1		金成		Ctrl+I			
				グルー	ブ解除	Ctrl+U			
				RIP	8.ED.刷	Ctrl+1			
			$\square$	RIP	後印刷	Ctrl+2	$\supset$		
				RIP	のみ R	1日が総わ-	てから印刷	MI. ±3	
			<u> </u>	印刷の	2000	Ctrl+4	0.00	-	Î
		2選	訳「	複製		Ctrl+D			4
[17:43:18] 読込を開始しました。[クリアデー	-タ.ai.ps]			バック	アップ	Ctrl+B			
[17:43:25] 読込が完了しました。[ラベルデー	-タ.ai]	-		RIP	済データ剤	小除 Ctrl+Ba	ckspace		
[17.51.01]ショフの設定をテフォルト1個で初   タ.ai, ラベルデータ.ai]	所にしました。	₀ 2ª:		完全削	涂	Ctrl+De	lete	E	
[17:51:01] プリンタを変更しました。[ラベル	√データ.ai, ラ⁄	ベルデー	-	全て選	択	Ctrl+A			-
				全て選	択解除	Ctrl+Z			

#### 3-3-3.マット調の印刷をする

マット調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-3「手動合成のジョブを作成する」(複数のジョブを グループ化する)で説明した基本設定が完了している前提とします。)

[印刷条件] [UV モード] を選	😹 UJF-3042:ジョブエディタ(フルカラー)		
択します。	画像編集 カラー編集 印刷条件 作図領域	①選択	Mimciki
"クリアコートの照射モード"	デバイスブロファイル		
で"マット調印刷"を選択します。	インクセット メディア >> LH-100 CMYK << >> UV-ペット v3.1 <<	解像度 バージョン 全て >> v31<<	その他の条件
"照度"を任意に設定します。	LH-100 CMYK UV-ペット V3.1 LH-100 CMYK UV-ペット V3.1 LH-100 CMYK UV-ペット V3.1 LH-100 CMYK UV-ペット V3.1 LH-100 CMYK UV-ペット V3.1	720 x 600 VD         v3.1           20 x 600 ND         v3.1           20 x 900 VD         v3.1           720 x 1200 VD         v3.1	パス:8,重ね塗り:1回         目           パス:8,重ね塗り:1回         目           パス:12,重ね塗り:1回         日           パス:16,重ね塗り:1回         日
"追加照射"の回数と"照度"	印刷モードUVモードブロファイル情報		④選択 ⑤選択
を任意に設定します。	<ul> <li>カラー照射モード クリアコート照射モー</li> <li>◎ 操作パネル設定値</li> <li>○ 操作パネル設定値</li> </ul>	- F I	
ヒント	◎ ユーザ定義 ◎ 厚盛り印刷	照度 100%	
クリアコートの濃度によって硬	照成 100% ○ 照射しないで印刷 ○ 照射のみ	]	照射 1回目の照度 120%
化が不十分になることがあります。	③選択	⑥選択	照射 3回目の照度 120%
この場合、照度を高く設定してく	◎ グロス調印刷		
ださい。または、追加照射の回数			
を1~3回指定し、後から硬化する			2
ことが可能です。			条件管理           OK         キャンセル

[OK] ボタンを選択して画像編集画面を終了します。

5 RasterLinkPro5SG [v2.21]				- • ×				
ファイル ツール 環境設定		et-						
作業ディスク(C:) 22%	37.13 GB 使用可能	CPU使用率 (2)	1%	Иітакі				
物理メモリ (1,015.1 MB) <mark>52</mark> %	486.3 MB 使用可能	ジョブキュー 🕅	治 停止	一括中断				
ジョブ一覧 UJF-706(0) UJF-3042(0)								
出力方法 フルカラー 🔻 2 ジョブ			自動実行 開始	停止				
ブリン グルーブ ファイル名 形式	サムネ 状態	ファイ RIP	済 日時	印刷回数				
UJF-3042 合成 ラベルデ PS	- 2000 待機中	395.85 KB なし	10/10/26					
	(古川町)	ブロバティ. 優快	Shift+E					
57-3042 B/X 5-7/03 F3	Albeada The Albeada	編集 本武	Ctrl+E					
		ロルA バル.ーゴ第28	* Ctrl+U					
①選択		RIPSER	il Ctrl+1					
		R I POED	BI Ctrl+2					
		RIPDA						
		印刷のみ	Ctrl+4	しから日期します。				
	2)	展 複製	Ctrl+D	-				
[17:43:18] 序動夫行モートに切留えました。 [17:43:18] 停込孝閣始しました。[クリアデー	- ব ainsl	バックアッ:	プ Ctrl+B	×				
[17:43:25] 読込が完了しました。[ラベルデー	- タ.ai]	R I P済デ <sup>、</sup>	- 夕削除 Ctrl+Back	kspace				
[17:51:01] ジョブの設定をデフォルト値で初 タ ai ラベルデータ ail	期化しました。ジョ	ブ 完全削除	Ctrl+Dele	ete 😤 🖃				
(17:51:01) プリンタを変更しました。[ラベル	レデータ.ai, ラベルデ	<ul> <li>全て選択</li> </ul>	Ctrl+A	*				
		全て選択解	余 Ctrl+Z					

## 3-3-4. 立体感のある印刷をする

立体感のある印刷を説明します。(ここでは、3-3「手動合成のジョブを作成する」(複数のジョブをグルー プ化する)で説明した基本設定が完了している前提とします。)



"追加照射"の回数と"照度"を 任意に設定します。

ヒント		
クリア	コートで立体感を	·表現す
る為複数	回印刷すると硬化	が不十
分になる	ことがあります。	この場
合、照度を	を高く設定してく	ださい。
または、追	自加照射の回数を	1~3 回
指定し、	後から硬化するこ	とが可
能です。		

[OK] ボタンを選択して画像編 集画面を終了します。

5 RasterLinkPro55G	[v2.21]					_ <b>0</b> X
ファイル ツール 環境	設定					
作業ディスク(C:)	22%	37.13 GB (\$	期可能 C	PU使用率 (2)	1%	Літакі
物理メモリ (1,015.1 MB	B) 52%	486.3 MB (9	明可能シ	ジョブキュー 開始	停止	一括中断
ジョブ一覧 UJF-706	6(0) UJF-304	2(0)	,		,	
出力方法フルカラー	▼ 2 ジョ:	ž		白貞	助実行 開始	停止
 プリン グループ	ファイル名 形	式 サムネ	状態	ファイ RIP済	日時	印刷回数
UJF-3042 合成	ラベルデ PS		待機中	395.85 KB なし	10/10/26	
			A. # 1911-1-	ブロパティ	Shift+E	
UJF-3042 合成	ラベルナ PS	<b>All weeks</b>	侍機中	編集	Ctrl+E	
		7		合成	Ctrl+L	
	①選択	2		グループ解除	Ctrl+U	
				RIP&印刷	Ctrl+1	
				RIP後印刷	Ctrl+2	
				RIPOA R	1日が終わって	から印刷します
				印刷のみ	Ctrl+4	
			②選	尺 複製	Ctrl+D	
[17:43:18] 読込を開始し	- FIL いきえまし しました。[クリア	た。 データ.ai.ps1		バックアップ	Ctrl+B	*
[17:43:25] 読込が完了し	しました。[ラベル	データ.ai]		RIP済データ剤	账 Ctrl+Back	space
[17:51:01] ジョブの設定	ををデフォルト値	で初期化しました	い ジョブ	完全削除	Ctrl+Delet	e 7 -
タ.al, ラベルデータ.ai]  [17:51:01] プロンタをす	が面しました。 「三	ベルデータ ai ニ	ベルデー	全了课报	Ctrl+A	E.
[17.51.01] 292/23		, Ib. £ – £ (V).		上 () AB 10 今一7 3日1日名78分	Otd+7	-
			_	主て超切時中床	Gul+Z	

[ジョブ一覧]で[開く]を選 択し、"カラー画像"を入力します。

[ジョブ一覧]で[開く]を選 択し、"クリアコートに色置換する 画像"(クリア版)を入力します。





"クリアコートに色置換する 画像"を選択し、[右クリック][編 集]で[画像編集画面]を表示し ます。

5 RasterLinkPro5IP [v2	.22]						X
ファイル ツール 環境設定	1						
作業ディスク(C:)	55%	21.67 G	B使用可能	ジョブ=	<b>≠</b> ⊐ <b>/</b>	Mim	akı
物理メモリ (4.0 GB)	26%	3.0 G	B使用可能	開始	停止	→括中	地斤
ジョブ一覧 JFX(0) し	JJF-3042(0)						
出力方法[フルカラー ・]	1 ジョブ			自動	実行 開	台 停」	E
プリン グループ フ:	ァイ… 形式 サムコ	ネ	ファイ	RIP済	日時	印刷回数	
UJF-3042 単独 5ペ ①選択 ②右クリック	いレデ PS	▲ 待機中	プロパ 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 」 「 」 「	ティ… <u> </u>	Shift+E           Ctrl+E           .± ± ±.           Ctrl+1           Ctrl+2           Ctrl+3           Ctrl+4	選択	
19:24:01] 読込を開始しま [19:24:03] 読込が完了しま [19:26:27] ジョブの設定を タ.ai, ラベルデータ.ai] [19:26:27] ブリンタを変更 [19:29:13] 完全に削除しま	した。[クリアデータ.ps] した。[ラベルデータ.a] デフォルト値で初期化しま しました。[ラベルデータ.a] した。[ラベルデータ.a]	ました。ジョブ ai, ラベルデー	複製 バックフ RIP 完全削 全て選 全て選	アップ 斉データ削 余 伬 伬解除	Ctrl+D Ctrl+B Ctrl+Bac Ctrl+De Ctrl+De Ctrl+A Ctrl+Z	ckspace lete	F

[印刷条件] でデバイスプロフ ァイルを選択し、[印刷モード] でクリアの"特色カラーセット" を選択します。

クリアコートは "C1" で表示し ます。

お使いのプリンタとデバイス プロファイルによって表示内容 が異なるので、お使いの環境に適 した特色カラーセットを選択し てください。

"C1" : クリアコート1色
 "C1C1" : クリアコート2色
 "WC1" : ホワイト1色
 : クリアコート1色
 "WWC1C1" : ホワイト2色
 : クリアコート2色



「カラー編集」「色置換」を選択 ▲ UJF-3042:ショフエティタ(フルカラー Mimak し、"クリアコートに色置換する画 ①選択 画像編集 カラー編集 印刷条件 作図領域 ②選択 像"をサムネイルリストで選択し () カラーマッチング カラー調整 色置換 うき調整 追加 なし 削除 ます。 スポットカラー グラデーション 単色 データ 色取得 カラーコレクション ■ 指定色を反転表示する ■ 複数色置換を設定する 3選択 入力 出力 画像 ☑ ブロファイルのインクリミットを適用 カラーモード シアン €% 色名 入力色 マゼンタ %

イエロー

ブラック ホワイト

Profileカラー

◎ 色置換セット内の未使用色のみ表示

1 + - - - - - - - + +

画像内の置換可能色のみ表示

カラー

-

%

削除

色置換カラー

全選択

出力値取得

- %

**設**定

Mimahi

ブレビュー更新

ズームアウト

ズームイン

▲ 条件管理 + OK キャンセル

更新

色置換定義ファイルを追加し、 "単色色置換を設定する"を選択 し、"ブラック"を"クリア"に置 換し、[更新]ボタンを押下します。

#### ヒント

UJF-3042 専用の印刷方法でグロ ス調印刷する場合、"クリアコート に色置換する画像"の濃度が画質 に影響します。詳細は、「4-4 UJF-3042 のグロス調印刷に関する 注意事項」を参照してください。



「OK」ボタンをクリックしま

す。

ここまでの手順でクリア版の単独ジョブの基本設定は完了です。この後、クリアコートの特殊印刷の詳細を設 定します。特殊印刷の種類ごとに以下の章を参照してください。

$\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 3 - 1$	「グロス調の印刷をする」(全機種共通の印刷方法)
$\cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 3 - 2$	「グロス調の印刷をする」(UJF-3042 専用の印刷方法)
$\cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 4 - 2$	「マット調の印刷をする」
$\cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 4 - 3$	「立体感のある印刷をする」
	$ \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 3 - 1 \\ \cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 3 - 2 \\ \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 4 - 2 \\ \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot 3 - 4 - 3 $

### 3-4-1. グロス調の印刷をする(全機種共通の印刷方法)

クリアコートをグロス調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-4「クリア版の単独ジョブを作成する」で説明した基本設定が完了している前提とします。)



[ジョブ一覧] でジョブを選択 し、[右クリック] [RIP 後印刷]を 選択し、印刷を実行します。

[19:41:00] プリンタを変更しました。[ラベルデータ.ai]

[19:29:13] 完全に削除しました。[ラベルデータ.ai]

タ.ai, ラベルデータ.ai]

①選択

[19:26:27] プリンタを変更しました。[ラベルデータ.ai, ラベルデータ

[19:41:00] ジョブの設定をデフォルト値で初期化しました。ジョブエ

合成

グループ解除

RIP&印刷

RIP後印刷

バックアップ...

RIPDA

印刷のみ

完全削除

全て選択

全て選択解除

纑製

②選択

Ctrl+L

Ctrl+U

Ctrl+1

Ctrl+2

Ctrl+3 RIPが終わってから印刷します。

Ctrl+D

Ctrl+B

Ctrl+A

Ctrl+Z

Ctrl+Delete

Ξ

RIP済データ削除 Ctrl+Backspace

# 3-4-2. グロス調の印刷をする(UJF-3042 専用の印刷方法)

クリアコートをグロス調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-4「クリア版の単独を作成する」で 説明した基本設定が完了している前提とします。)

[印刷条件] [UV モード] を選	😹 UJF-3042 : ジョブエ	ディタ(フルカラー)			
択します。	画像編集カラー編集	印刷条件	①選択		Mimaki
"クリアコートの照射モード"	デバイスプロファイル				
で"グロス調印刷"を選択します。	インクセット >> LH-100 CMYK << LH-100 CMYK	メディア >> UV-ペット v3.1 << UV-ペット v3.1	解像度 全て 720 x 600 VD	バージョン >> v3.1 << v3.1	その他の条件 バス:8.重ね塗り:1回
"追加照射"の回数と"照度"		②選排	5		
を任意に設定します。	印刷モード リンモード	ブロファイル情報			④選択
ヒント	カラー照射モード <ul> <li>         ・ 練作パネル設定値     </li> </ul>	クリアコート照射	モード (値)	/	⑤選択
グロス調印刷は、UV ランプを部	◎ ユーザ定義	◎ 厚盛り印刷		追加照射 1 🗮 🛙	
分的に消灯するように制御してい	照度 100%	◎ 照射しないでE	[7]慶]	照射 1回目の則	度 100% 🔻
る為、クリアコートの硬化が不十	③躍切	<ul> <li>○ 照射のみ</li> <li>○ マット調印刷</li> </ul>		照射 2回目の則	度 120% -
分になることがあります。追加照				照射 3回目の類	照度 120% ▼
射の回数を1~3回指定し、後から			ш	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•
硬化することが可能です。				⑥クリック	条件管理           OK         キャンセル

[OK] ボタンをクリックして画 像編集画面を終了します。

RasterLinkPro5IP [v2.22]					- C X
ファイル ツール 環境設定					
作業ディスク(C:) 55%	:	21.66 GB 使用可能	ジョブキ	<u> </u>	<b>Nima</b> ki
物理メモリ (4.0 GB) 27%		2.9 GB 使用可能	開始	停止	一括中断
ジョブ一覧 JFX(0) UJF-3042(0)					
出力方法 フルカラー 🔹 🚺 ジョブ			自動調	町 開始	停止
ブリン グループ ファイ 形式	サムネ 北	犬態 ファイ…	RIP済	日時	印刷回数
UJF-3042 単独 ラベルデ PS	<b>#</b> 2018	報告 プロパ	ティ	Shift+E	
<ol> <li>①選択</li> <li>[19:24:01] 読込を開始しました。[クリアデー</li> <li>[19:24:03] 読込が完了しました。[ラベルデー</li> <li>[19:26:27] ジョブの設定をデフォルト値で初 タ.al, ラベルデータ.al]</li> <li>[19:26:27] ブリンタを変更しました。[ラベルデー</li> </ol>	(2)遅 タ.ps] タ.ai] 期化しました。 -データ.ai, ラベ ・タ.ai]	合成 グルー RIP RIP RIP RIP (小別の) 複製 バック マココ デー 全て通 全て通	ブ解除 & E印刷 後印刷 のみ アップ 済データ削除 除 採 採 採 採 採 採 採 「 深 デ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	Ctrl+L Ctrl+U Ctrl+1 Ctrl+2 Ctrl+3 Ctrl+4 Ctrl+D Ctrl+B Ctrl+Backs Ctrl+Delet Ctrl+A Ctrl+Z	space <del>7</del> e

#### 3-4-3. マット調の印刷をする

マット調で印刷する方法を説明します。(ここでは、3-4「クリア版の単独ジョブを作成する」で説明した 基本設定が完了している前提とします。)

「印刷条件]「UV モード]を選	▲ UJF-3042:ジョブエディタ(フルカラー)	
択します。	画像編集 カラー編集 印刷条件 作図領域 ①選択	Мітсік
"クリアコートの照射モード"	デバイスブロファイル	
で"マット調印刷"を選択します。	インクセット メディア 解像度 >>1日-100 CMVK << >>11-40 CMV	バージョン その他の条件
"照度"を任意に設定します。	LH-100 CMYK         UVペット v3.1         720 x 600 VD           LH-100 CMYK         UVペット v3.1         20 x 600 ND           LH-100 CMYK         UVペット v3.1         20 x 900 VD           LH-100 CMYK         UVペット v3.1         20 x 900 VD           LH-100 CMYK         UVペット v3.1         20 x 900 VD           LH-100 CMYK         UVペット v3.1         20 x 120 VD	v3.1         パス.8.重ね塗り:1回           v3.1         パス.8.重ね塗り:1回           v3.1         パス.12,重ね塗り:1回           v3.1         パス.12,重ね塗り:1回           v3.1         パス.16.重ね塗り:1回
"追加照射"の回数と"照度"	印刷モード リノモード ブロファイル 情報	④選択 ⑤選択
を任意に設定します。	カラー照射モード     クリアコート照射モード     ● 操作パネル設定値     使作パネル設定値	
ヒント	◎ ユーザ定義 ◎ 厚盛り印刷	程度 100% ◆ 」追加照射 0 € 回
クリアコートの濃度によって硬	照度 100% ○ 照射しないで印刷	照射 1回目の照度 120%
化が不十分になることがあります。	③選択 ④マット調印刷	6)選択 照射 3回目の照度 120%
この場合、照度を高く設定してく	◎ グロス調印刷	
ださい。または、追加照射の回数		
を1~3回指定し、後から硬化する		⑦クリック ·
ことが可能です。		条件管理           OK           キャンセル

[OK] ボタンを選択して画像編集画面を終了します。

5 RasterLinkPro5IP [v2.2	22]						-	×
ファイル ツール 環境設定								
作業ディスク(C:)	55%		21.66 GE	9使用可能	ジョブ	<b>≠</b>	Min	naki
物理メモリ (4.0 GB)	27%		2.9 GE	使用可能	開始	停止	一括	中断
ジョブ一覧 JFX(0) UJ	IF-3042(0)							
出力方法[フルカラー 👻]	1 ジョブ				自動	実行 開	始(得	<u>المعامم</u>
プリン グループ ファ	イ 形式	サムネ	状態	ファイ	RIP済	日時	印刷回	数
UJF-3042 単独 ラベ)	レデ PS	-	待機中	プロパラ	۰ ۲	Shift+E		
19:24:001357 1ル215来7 [19:24:01] 読込を開始しまし [19:24:03] 読込が完了しまし [19:26:27] ジョブの設定をデ タ.ai, ラベルデータ.ai] [19:26:27] ブリンタを変更し [19:29:13] 完全に削除しまし	①選択 つ選択 た。(クリアデー た。(ラベルデー フォルト値で初 ました。(ラベルデー ました。(ラベルデー	<u>-</u> タ.ps] タ.ps] タ.ai] 期化しました。 データ.ai, ライ タ.ai]	選択 。ジョ: ヾルデ~	合成 グルーフ RIP8 RIP7 (1刷のの マル刷のの マル刷のの マア RIPのの そ て ア ア ア ド ア 部 製 の ファ ア 派 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	Ctrl+L Ctrl+U Ctrl+1 Ctrl+2 Ctrl+3 Ctrl+4 Ctrl+D Ctrl+Bak Ctrl+Bak Ctrl+Bak Ctrl+De Ctrl+A Ctrl+Z	ckspace	т т- ш,

## 3-4-4. 立体感のある印刷をする

立体感のある印刷を説明します。(ここでは、3-4「クリア版の単独ジョブを作成する」で説明した基本設 定が完了している前提とします。)



"追加照射"の回数と"照度" を任意に設定します。

	RasterLinkPro5IP [v2.22]	
ヒント	ファイル ツール 環境設定	
クリアコートで立体感を表現す	作業ディスク (C:) 55% 21.66 GB 使用可能	
る為複数回印刷すると硬化が不十	物理メモリ (4.0 GB) 27% 2.9 GB 使用可能	開始 停止 一括中断
分になることがあります。この場	ジョブー覧 JFX(0) UJF-3042(0)	
合、照度を高く設定してください。	出力方法 フルカラー ・ 1 ジョブ	自動実行開始停止
または、追加照射の回数を 1~3 回	ブリン グルーブ ファイ 形式 サムネ 状態 ファイ.	. RIP済 日時 印刷回数
指定し、後から硬化することが可	UJF-3042 単独 ラベルテ PS 済秋中 ブロノ 編集	Ctri+E
能です	合成	Ctrl+L
	グルー	・プ解評論 Ctrl+U
LOK」ボタンを選択して画像編		A ED刷 Ctrl+1
集画面を終了します。	RIF	「後印刷 Ctrl+2
	RIF	Ctrl+3
[ジョブ一覧]でジョブを選択	[19:24:01]読込を開始しました。[クリアデータ.ps]	Ctrl+B
	[19:24:03] 読込が完了しました。[ラベルデータ.ai] [10:26:07] ジューボクトラカボフェルト(本のか用化しました。ジュー	)済データ削除 Ctrl+Backspace
	[19.20.27]ションのAREをナンオルド値で初期IEしました。ション タ.ai, ラベルデータ.ai] 完全剤	除 Ctrl+Delete
選択し、印刷を実行します。	[19:26:27] プリンタを変更しました。[ラベルデータ.ai, ラベルデー 全て通	訳 Ctrl+A
	[19:29:13] 元王に削除しました。[フベルテータ:al] 全て道	訳解除 Ctrl+Z

## 第3章 補足説明

#### 4-1. その他のクリアコートの設定

クリアコートの UV 照射モードには、ここまでに説明していないいくつかの設定があります。各設定について 補足説明します。

① 操作パネル設定値

照射のみ

## 4-1-1. 操作パネル設定値

"操作パネル設定値"を選択した場合、プリンタ本体の"LED UV 装置"のモードに従って動作します。 熱に弱いメディアを使用するときや、クリーニング中のテスト作図などで LED UV を点灯させたくないときな どに使用します。

例:カラーを事前に印刷し、プリンタ本体の"LED UV 装置"のモードを"OFF"に設定した場合



# 4-1-2. 照射のみ

"照射のみ"を選択した場合、UV 照射だけのデータが出力されます。グロス調印刷で、追加照射1回で印刷したが、硬化が不十分だった場合などに使用すると便利です。

例:照射だけの場合



#### 4-2. クリアコートに色置換する単色色置換用画像(クリア版)の作成方法

クリアコートに色置換するデータの作成方法について説明します。

- 4-2-1. Illustrator でスウォッチのパターンから単色色置換用画像(クリア版)を作成する。
  - カラー画像の画像全体または一部分にクリアコートをテクスチャーパターンで印刷する為のデータ(以降、ク リア版と記します。)生成手順を説明します。

以下の説明では単純な長方形にテクスチャーパターンを印刷するクリア版を作成します。



長方形のオブジェクトを選択し、 "線"を"色無し"、"塗り"に任 意のパターンのモノクロを設定し ます。

ここでは、"六角形 (タイル)"を 選択します。



[ファイル] [名前を付けて保

存]を選択し、ファイルで保存し

ます。

パターンを使ったクリア版の作成は以上の手順で完了です。作成したクリア版は、「3-3 カラー画像とク リア版の手動合成のジョブを作成する(複数のジョブをグループ化する)」または「3-4 クリア版の単独ジョ ブを作成する」で説明した方法でお使いください。

ヒント

パターンを使って印刷する場合、厚盛り印刷で印刷回数を2回程度に設定すると、パターンが立体化し、効 果的に印刷できます。

#### 4-2-2. Illustrator でカラー画像から単色色置換画像(クリア版)を作成する。

### 4-2-2.1 クリア版データの作成

カラー画像の一部分にクリアコートを印刷したい場合に、カラー画像を元にクリアコートに色置換する画像 (以降、クリア版と記します)を生成する手順を説明します。

以下の説明ではカラー画像の中央の文字("Mimaki")だけにクリアコートを印刷するクリア版を作成します。





をコピーしておきます。

"レイヤー"の新規作成を選択 Adobe Illustrator - [ライルテータ.ai @ 158% (CMYK/ウレヒュー)] 1 ファイル(E) 編集(E) オブジェクト(Q) 書式(T) 選択(S) フィルタ(L) 効果(C) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルブ(H) - 8 し、コピーしたカラー画像を [編 ? ♥ ? ♥ 線: ◎ ● ブラシ: ♥ 🖾 ②[編集][ペースト] 匙: 100 ▶% 🤘 😂 整列 変形 グループ . 100. 11<mark>9. 1429. 1439.</mark> <u>, 1</u>, 150, 160, 170, 180, 190, 200, 2 集] [ペースト] で新規レイヤーに ◎ カラー × | カラーガイド | 6 0 2 C % % % % \* 貼り付けます。 7 0 × R 8 \$. T. 11-x 90 100 110 120 130 140 150 ■
 ■
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □ 0 1 0 1 2. 0, 5 新規レイヤーが作成 されレイヤー2が現 在のレイヤーになり W. 11 Ъ, ます。 SERIER EFELD hai), 12 コピーしたカラー画像が レイヤー2に表示されま 1.00 ①選択 す。 ĉhi 2617-10 4a a a 158% 🗸 🕞 オープン中 🕨 🔇 >

"カラー画像"と"コピーした カラー画像"を両方選択し、水平、 垂直方向に整列させて位置を合わ せます。



択し、[右クリック] [グループ解 除]を選択します。

"コピーしたカラー画像"を選<mark>、 Adobe Illustrator - [ラベルテータ.ai @ 158% (CMYK/クレビュー)]</mark> 1 ファイノレ(E) 編集(E) オブジェクト(Q) 書式(T) 選択(S) フィルタ(L) 効果(C) 表示(y) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) - 8 2 **\*** ? ♥ ? ♥ 線: ◎ ● ブラシ: ♥ 冨 スタイル: ♥ 不透明度: 100 ▶% ◎ ▼ ◎ 整列 変形 レイヤー . | 100 . | 110 . | 120 . | 130 . | 140 . | 150 . | 160 . | 170 . | 180 . | 190 . | 200 . | 2 🗖 ◇ カラー × ( カラーガイド ) 6 <u>с</u> м % k % % % 7: R. γ⊏ t.□ K⊏ Χ, R 整列の取り消し(U) ۵ レイヤー T. 選択グループ編集モード レイヤー 2
 レイヤー 1 0 0 1:00 変形 アレンジ 1 R 1: 1 ②選択 0.2 12 ①選択 W. 1:3:0 NET: . 1.4. hall, 27 1:5.0 1 Ô 2レイヤー -0 +a a 3

文字を除くオブジェクトを選択し "バケツ"ボタンをクリックして 削除します。



"コピーしたカラー画像"に "Mimaki" の文字だけが残ってい ることを確認する。



り"にK単色を入力する。(ここで 入力した濃度でクリアコートを印 刷するので任意の濃度を指定して ください。)

ヒント

グロス調印刷する場合、濃度が グロス調の画質に影響します。濃 度に関する詳細は、「4-4 グロ ス調印刷に関する注意事項」を参 照してください。

RasterLinkの単色色置換でK版 をクリアコートに色置換する為に クリアコートの印刷部分は、Kの 単色を設定します。

[ファイル] [名前を付けて保 存〕を選択し、AIファイルで保 存します。



## 4-2-2.2 カラー画像とクリア版を RasterLink へ出力する

以下では、作成したデータを RasterLink へ出力する方法を説明します。カラー画像とクリア版を同じサイズ で印刷し、カラーとクリアコートが正確に重なるようにします。



クリア版を印刷します。

[レイヤー2]の"目"のボタ ンを選択します。

クリア版が表示されます。

[レイヤー1]の"目"のボタ ンを選択します。

カラー画像が非表示になります。



[ファイル] [プリント]を選択 し、プリント画面で RasterLinkの プリンタドライバを選択します。

"用紙サイズ"で"カスタム" を選択し、"カラー画像"を印刷し たサイズを入力します。

"プリント"ボタンをクリック します。

プリント
ブリントブリセット(S): カスタム ブリンタ(E): UJF-3042 PPD(E): デフォルト (RasterLinkPro5)
<ul> <li>○用紙サイズに合わせる(E)</li> <li>○指定倍率(M):幅(I):100</li> <li>③ 高さ(G):100</li> <li>④ クリック</li> <li>プリント</li> <li>キャンセル</li> <li>売了(N)</li> </ul>

## 4-3.特殊印刷の設定例と処理フロー

- 4-3-1. カラー、クリアコート (グロス調)のケース
- 印刷結果断面図



## クリアコートの設定

グロス調印刷(全機種共通の印刷方法)の設定



グロス調印刷(UJF-3042専用の印刷方法)の設定



処理フロー



補足

- ・クリア印刷(低UV照射)はReverse 印刷方向固定です。
- ・クリア印刷(UV 照射なし)は Forward 印刷方向固定です。

## 4-3-2. カラー、クリアコート (マット調)のケース

印刷結果断面図



## クリアコートの設定

マット調印刷の設定







・カラー印刷+クリア同時印刷(UV 照射)は Forward 印刷方向固定です。

4-3-3.カラー、クリアコート(厚盛り印刷、表面のクリアコートがマット調)のケース 印刷結果断面図



クリアコートの設定

厚盛り印刷(表面のクリアコートがマット調)の設定



## 処理フロー



・カラー印刷+クリア同時印刷(UV 照射)は Forward 印刷方向固定です。

4-3-4.カラー、クリアコート(厚盛り印刷、表面のクリアコートがグロス調)のケース

4-3-4.1 UJF-3042 専用の印刷方法の場合

## 印刷結果断面図



## クリアコートの設定

厚盛り印刷(表面のクリアコートがグロス調)の設定



# 処理フロー



補足

- ・カラー印刷+クリア同時印刷(UV照射)はForward印刷方向固定です。
- ・クリア印刷(低UV照射)はReverse印刷方向固定です。

# 4-3-4.2 全機種共通の印刷方法の場合

厚盛り印刷のジョブとグロス調印刷のジョブを2つ作成し、組み合わせて使用することで表面のクリアコートをグロス調にする。





クリアコートの設定

◎ 照射しないで印刷

照射のみ

◎ マット調印刷

厚盛り印刷(表面のクリアコートがマット調)の設定



照射 1回目の照度 100%

照射 2回目の照度 100%

照射 3回目の照度 100%



補足

・カラー印刷+クリア同時印刷(UV照射)はForward印刷方向固定です。

# 4-3-5. 特色(ホワイト)、カラー、クリアコート (グロス調)のケース

印刷結果断面図



クリアコートの設定

グロス調印刷(全機種共通の印刷方法)の設定



グロス調印刷(UJF-3042専用の印刷方法)の設定

クリアコート照射モード			
◎ 操作バネル設定値		②選択	③選択
◎ 厚盛り印刷		追加照射 1章回	
◎ 照射しないで印刷	①選択	照射 1回目の照度 10	00% -
◎ 照射のみ		照射 2回目の照度 12	20% -
◎ マット調印刷		照射 3回目の照度 12	20% 👻

処理フロー



- ・特色(ホワイト)印刷+カラー同時印刷は Reverse 印刷方向固定です。
- ・クリア印刷(低UV照射)はReverse印刷方向固定です。
- ・クリア印刷(UV 照射なし)は Forward 印刷方向固定です。

# 4-3-6. 特色(ホワイト)、カラー、クリアコート(マット調)のケース

印刷結果断面図



クリアコートの設定

マット調印刷の設定

クリアコート照射モード					
◎ 操作バネル設定値					
◎ 厚盛り印刷	照度 100%	•	追加照射 0 🕀 🗆		
◎照射しないで印刷		$\mathbf{i}$	照射 1回目の照度	100%	~
○ 照射のみ	選択	②選択	照射 2回目の照度	100%	Ŧ
◎マット調印刷			照射 3回目の照度	100%	~

## 処理フロー



補足

・特色(ホワイト)印刷+カラー同時印刷(UV 照射)は Reverse 印刷方向固定です。

4-3-7. 特色(ホワイト)、カラー、クリアコート(立体感+表面のクリアコートがマット調)のケース 印刷結果断面図



# クリアコートの設定

厚盛り印刷(表面のクリアコートがマット調)の設定







59/65

4-3-8. 特色(ホワイト)、カラー、クリアコート(立体感+表面のクリアコートがグロス調)のケース

4-3-8.1 UJF-3042 専用の印刷方法の場合

## 印刷結果断面図



# クリアコートの設定

厚盛り印刷(表面のクリアコートがグロス調)の設定





## 補足

・特色(ホワイト)印刷+カラー同時印刷(UV照射)はReverse印刷方向固定です。

・クリア印刷(低UV照射)はReverse 印刷方向固定です。

# 4-3-8.2 全機種共通の印刷方法の場合

厚盛り印刷のジョブとグロス調印刷のジョブを2つ作成し、組み合わせて使用することで表面のクリアコートをグロス調にする。

印刷結果断面図



クリアコートの設定

◎ 照射しないで印刷

照射のみ

◎ マット調印刷

厚盛り印刷(表面のクリアコートがマット調)の設定



照射 1回目の照度 100%

照射 2回目の照度 100%

照射 3回目の照度 100%



63/65

#### 4-4. UJF-3042 のグロス調印刷に関する注意事項

メディアについて

メディアによっては滑らかなグロス調が得られない場合があります。事前にお使いのメディアでグロス調印刷が可能か確認してください。

パスについて

クリアコートをグロス調で印刷するには送り方向の解像度に合わせて最適なパス数で印刷する必要があります。 RasterLinkPro5 でグロス調印刷/厚盛り印刷で表面をグロス調で印刷する場合、カラー版、特色版(ホワイト)、 厚盛り印刷途中のクリア版(マット印刷)、UV 照射は印刷モードで選択したパス数を使いますが、グロス調で印刷 する時は以下のパスを使って印刷します。(RasterLinkPro5 は自動でパスを変更します。)

No	送り方向の印刷解像度	パス
1	600 Dpi	4
2	900 Dpi	6
3	1200 Dpi	8

濃度について

クリアコートをグロス調で印刷する場合、濃度がグロス調の画質に影響します。また、厚盛り印刷で表面をグロス 調にする場合、印刷回数も関係します。確認した条件の中で推奨する設定値は以下のとおりです。

プロファイルのメディア名:Lumirror WhiteBackv3.1

インク:LH-100インク

その他:LH-100 インクのカラーインクで印刷した上にクリアを吐出した。

No	印刷解像度	パス	ドットサイズ	グロス調印刷 厚		厚盛り印刷(表面をグロス調印刷)					
			(L, M, S)			濃度を	と低めに	抑えた時	濃度1	.00%の開	寺
				パス	濃度	パス	濃度	印刷回数	パス	濃度	印刷回数
1	720 x 600VD	16	3, 2, 1	4	95%	4	95%	2, 4, 6, 8, 10	4	100%	2, 4, 6, 8, 10
2	720 x 900VD	24	3, 2, 1	6	70%	6	70%	2, 4, 6	6	100%	NG
3	720 x 1200VD	32	3, 2, 1	8	70%	8	70%	NG	8	100%	NG
4	1440 x 1200VD	32	3, 2, 1	8	85%	8	85%	NG	8	100%	NG

プロファイルのメディア名:UV-ペット v3.1

インク:LH-100インク

その他:LH-100インクのカラーインクで印刷した上にクリアを吐出した。

No	印刷解像度	パス	ドットサイズ	グロフ	グロス調印刷 厚盛り印刷(表面をグ		(表面をグロス	ス調印刷)			
			(L, M, S)			濃度を	と低めに	「抑えた時	濃度	100%の開	寺
				パス	濃度	パス	濃度	印刷回数	パス	濃度	印刷回数
1	720 x 600VD	8	3, 2, 1	4	95%	4	95%	NG	4	100%	2, 4, 6,
2	720 x 900VD	12	3, 2, 1	6	80%	6	80%	4, 6, 8, 10	6	100%	NG
3	720 x 1200VD	16	3, 2, 1	8	80%	8	80%	2, 4	8	100%	NG
4	1440 x 1200VD	16	3, 2, 1	8	100%				8	100%	NG

青字のパスを選択した場合でもグロス調で印刷する時は RasterLinkPro5 が自動で赤字のパスに変更します。(上記

「パスについて」を参照)

# 4-5. UJF-3042の厚盛り印刷について

クリアコートを100回重ねて印刷した場合のインクの厚さは以下のとおりです。

メディア名:Lumirror

インク使用量	印刷条件	厚み
インク使用量の最大の条件	プロファイル:UJF30426CLH100_Lumirror_F103025.icc	1.6173mm
	解像度:720x900VD	
	パス:24 パス	
	厚盛り印刷回数:10回	
	ジョブの印刷回数:10 回	
インク使用量の最少の条件	プロファイル:UJF30426CLH100_Lumirror_F103117.icc	1.3998mm
	解像度:720x1200VD	
	パス:32 パス	
	厚盛り印刷回数:10回	
	ジョブの印刷回数:10 回	

# メディア名:UV ペット

	印刷条件	厚み
インク使用量の最大の条件	プロファイル:UJF30426CLH100_PET_F103024.icc	1.6145mm
	解像度:720x900VD	
	パス:12パス	
	厚盛り印刷回数:10回	
	ジョブの印刷回数:10 回	
インク使用量の最小の条件	プロファイル:UJF30426CLH100_PET_F103144.icc	1.1038mm
	解像度:720x600VD	
	パス:8パス	
	厚盛り印刷回数:10回	
	ジョブの印刷回数:10回	



D202206-10-28022011 ©2011 MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. All rights reserved.